

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はぐみ神前教室		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 7日		令和7年 1月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 17名	(回答者数)	16名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 7日		令和7年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和年 1月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	強み…保護者様が相談しやすい環境にあること(送迎時や電話、LINE)。	定期的な面談を行い、保護者様のお困りごとをお聞きしたり、子どもたちの普段の様子をお伝えしている。	保護者会の開催などより開けた場所にしていく。
2	強み…介護職、保育士、社会福祉士、教員など様々な経験のあるスタッフがおり、広い視野で子どもたちに接することができる。	療育やプリント課題、活動などのレベルをなるべく個々に合わせて、みんなで楽しめる環境を作っている。	
3	強み…勤務時間内の中での対応とはなるが、送迎時間・場所に臨機応変に対応できている。	急な送迎場所の変更なども無理なく安全に対応している。	

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	弱み…保護者様同士のつながりの場を提供できていないこと。	保護者同士が関われる場を設けていくようにする。	保護者の方々が参加できる活動やイベントを考えていく。
2	課題…研修等に参加し、スタッフの質の向上を高めていくこと。	要因…必要である研修への参加の情報が得られていないため、参加への機会が少ない。	積極的に情報を取り入れ、外部・内部研修に参加していく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス はくみ神前教室

公表日 令和7年2月12日

利用児童数 17名

回収数 16名

	チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1	0	1	・少し狭くも感じるがこんなものかな?とも思う。 ・利用日の子どもの数とスタッフの数を知らない ので分からない。	人数により狭く感じられることもありますが、適切なスペースで活動等行っております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8	2	0	6		1日のご利用人数による職員の配置人数は適切では ありますが、保護者の方に毎回お伝えはしておりま せん。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1	0	2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	0	0	0		テーブルや椅子・ドアノブ・床・玩具などアルコール 消毒を行っています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	12	2	0	2	・相談や話し合いの場で対応してくれているため安心はできている が、専門性を問われると普段の様子を見ていないため分からない。 ・問題行動の報告を受け、対応の声掛けの仕方について相談をさ れ、困ったことがあった。	お子様の個々の特性を捉え、それぞれに合った支援 を心掛けております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	15	0	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	13	2	0	1	・ゲームへの参加を促してくれたりなど、他者と の関わりを伸ばすために支援してくれていること をよく感じ取ることができる。	無理強いせず、個々の特徴を捉え、その子に合っ た学びを提供しております。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	10	1	0	5		職員同士話し合い、ニーズに合わせて計画を立てて おります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	0	0	1	・直接見ることがない。	どのようなことを行っているか、保護者の方が見て 分かりやすいよう日々の連絡帳及びブログ・通信等 でお伝えしております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	12	1	0	3	・イベントを行ってくれているのありがたい。 ・季節に合ったイベントを実施してくれており満 足している。	これからも季節を感じていただける活動を取り入れ てまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	1	0	3	12	・交流について知らない。	交流会を実施したことがないため、今後できる限り 行うようにしていきたいと考えております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	16	0	0	0		契約時にきちんと説明をさせていただいております。 。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	16	0	0	0		一度ご説明はさせていただきますが、保護者の方が お時間のない際は、ご自宅でゆっくり読んでいただ きますようご協力お願いいたします。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	2	3	3	8	・研修会があれば参加したい。	今後検討していきたいと思っております。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていると思いますか。	15	0	1	0	・いつも送ってきてくれている時に話をしてくれ ているのありがたい。 ・毎日連絡帳で様子などを教えてもらえるので嬉 しいです。	日々のご様子は細かくご家族様に当日にお伝えする ように心がけております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	1	1	・面談の機会を増やしてほしい。	必要とされる面談は随時行ってまいります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	0	0	3	・いつも親身になって相談なども聞いてくれてあ りがたい。	ご家族様からのご要望やご相談は丁寧にお答えして おります。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	1	7	8	・このようなイベントが増えると嬉しいと思いま す。 ・機会があれば参加したい。保護者交流もしてい きたい。	今後、機会があれば検討していきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	2	0	2	・通院先や学校で相談に乗ってもらっているため、相談の申し入れをしたことがない。 ・不安なことなど相談させてもらうと丁寧に迅速に対応してもらえて嬉しい。	保護者の方からお困りごとや不安なことを相談された場合は、時間を取ってお話をお聞きしております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1	0	3	・下校時間の伝え忘れのため、自宅に帰ってしまいうことが何度あった。	情報伝達の漏れがないよう、保護者の方とメール等で連絡を取り合っております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1	0	2		月に一度、活動などについてお便りを配布しており、こちらの自己評価の結果につきましてはブログに掲載させていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	1		個人情報については十分に注意して取り扱っております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	0	0	5		職員等で話し合い、避難訓練を実施しております。実施した場合は送迎時にもきちんと保護者様にお伝えするようにしております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10	1	0	5		必要なものは備え、適した避難訓練を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	1		安全には十分に配慮し、支援を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	0	4	・ケガをしたことがないので分からないが、ケガをしても子どもが隠してしまうことがあるのが心配。	気になる部分、小さな傷や内出血等を保護者様にお伝えするようにしております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	2	・子どもの言うことがコロコロ変わるため、よく分からない。 ・暑い夏で帰ってくることも多く満足していることが分かる。 ・子どもが帰宅後にされたことを訴えてくることもあるが、スタッフの方々はそのことに対して知っているのが平安。	お子様が安全に通所していただけるよう十分に気を付けております。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	0	1	1	・自分の思い通りにできないため「イヤ」と言うものの元気に通所している。 ・前までは帰っていたこともあったが、最近行くことを受け入れ楽しんでる。 ・先生のこと大好きで通所をいつも楽しみにしている。	子どもたちがその子らしく楽しく過ごせる場を今後も提供していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	3	0	0	・成長を感じることができている。 ・子どもはあまり話をしてくれないこともあり、他児との関わりなども実感しづらい。 ・お出かけや行事のイベントなど楽しい体験をたくさんうけることができている。 ・早めに日曜日利用を再開してほしい。以前のように長期休み時の延長をお願い	安心・安全に通える場を提供していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 放課後等デイサービス はぐみ神前教室

公表日 令和7年2月12日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日清掃を行っている。空気清浄機やエアコン、換気などをその都度使い分けている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		○		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		○		今後は積極的に研修等の情報を取り込み、職員の資質向上に力を入れてまいります。また、職員間の質の差が生じないように努めてまいります。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		チーム間でモニタリング会議を実施し、意見交換し、支援目標等を決めている。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○				
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○				
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。		○	支援終了後ではなく、次の日の朝の打ち合わせ時間等でその日の出勤者間で振り返り・共有等を行っている。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○				
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○				
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○				
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○					
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		○	児童発達支援管理責任者が出席しているのが現状。	スタッフ配置等の兼ね合いもありますが、そのお子様をよく知る職員が同席できるようにしていきます。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○				
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○				
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○				
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○				
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○			地域の方々とのつながりが持てるようにしていきたいと考えております。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○				
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○			保護者様に参加していただけるような支援や研修等を実施できるよう計画していきます。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○				
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○				
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○				

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		保護者様同士のつながりの場を設けていけるよう、ご家族で参加できるイベントや行事などを増やすなど努めてまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		地区長様や地域の住民の方々との連携を図り、より子どもたちが安心・安全に過ごしていけるようにしていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○				